2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年8月3日

上 場 会 社 名 ニチアス株式会社 上場取引所 す

コード番号 5393 URL https://www.nichias.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 武井 俊之

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員 (氏名) 中田 公敬 (TEL)(03)4413-1111

四半期報告書提出予定日 2020年8月6日 配当支払開始予定日 –

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		上高 営業利益 経常利益		益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	43, 048	△9. 2	3, 803	△14.6	3, 320	△27.4	1, 829	△44. 7
2020年3月期第1四半期	47, 390	△10.1	4, 454	△31.1	4, 571	△31.8	3, 311	△28. 7

(注)包括利益2021年3月期第1四半期 1,780百万円(△49.7%)2020年3月期第1四半期 3,541百万円(△12.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円 銭	円銀	浅
2021年3月期第1四半期	27. 58	_	-
2020年3月期第1四半期	49. 92	_	-

(2) 連結財政状態

(=) (C) () () ()	= / /C-14/11-2/11/10-			
	総資産	純資産	自己資本比率	
0001 5 0 0 11175 1 111 111	百万円		%	
2021年3月期第1四半期	206, 047	·		
2020年3月期	208, 076	127, 233	60. 7	

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 125,577百万円 2020年3月期 126,297百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円	銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2020年3月期		_	38. 00	_	38. 00	76. 00	
2021年3月期		_					
2021年3月期(予想)			38. 00	_	38. 00	76. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		営業利益		営業利益		営業利益		経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭						
第2四半期(累計)	88, 500	△12. 4	7, 000	△29.8	7, 000	△30.3	4, 400	△37.5	66. 33						
通期	190, 000	△9.0	17, 500	△14.3	17, 500	△19.1	11, 700	△20.3	176. 38						

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

③ 会計上の見積りの変更

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	67, 811, 917株	2020年3月期	67, 811, 917株
2021年3月期1Q	1, 476, 825株	2020年3月期	1, 476, 840株
2021年3月期1Q	66, 335, 139株	2020年3月期1Q	66, 336, 354株

: 無

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件、各項目の変動要因など、業績予想等に関する事項は、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(1)経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第1四半期連結累計期間
四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
(セグメント情報等)
3. 補足説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における事業環境は、日本においては、新型コロナウイルス感染症の影響により景気は厳しい状態が続いています。製造業では感染症の影響により輸出や生産が減少していますが、企業の業況判断には厳しさは残るものの改善の兆しが見られます。海外においては、米国や新興国では感染症の影響により景気は厳しい状態にあります。一方、中国の景気は持ち直しの兆しがあります。

このような状況の中、当社においては、自動車の世界的な需要減に伴う生産調整が続いたことにより、当社グループの売上高は、前年同四半期に対し9.2%減の430億48百万円となりました。

利益面では、前年同四半期に対し営業利益は14.6%減の38億3百万円、経常利益は主に為替差損により27.4%減の33億20百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は44.7%減の18億29百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別売上高の状況は以下のとおりです。

プラント向け工事・販売については、売上高は前年同四半期に対し7.9%減の125億18百万円にとどまりましたが、前期に計上した船舶工事の大型建設案件を除けば、主たる石油精製、石油化学、電力向けを中心に需要は堅調に推移しています。

工業製品については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた電子部品関連向け無機断熱材の需要が減速したため、売上高は前年同四半期に対し4.5%減の104億65百万円となりましたが、インフラ関連向けのシール材の需要は好調に推移しています。

高機能製品については、半導体の需要が前倒しで推移したため、売上高は前年同四半期に対し28.8%増の61億67 百万円となりました。

自動車部品については、新型コロナウイルス感染症の影響による自動車の世界的な需要減に伴う生産調整の影響を受けたため、売上高は前年同四半期に対し31.6%減の76億89百万円となりました。

建材については、新型コロナウイルス感染症の影響による着工の遅れや工期遅延の影響を受けたため、売上高は前年同四半期に対し8.7%減の62億7百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が26億60百万円、未成工事支出金が26億16百万円 増加しましたが、完成工事未収入金が51億39百万円、受取手形及び売掛金が29億44百万円減少したこと等により、 前連結会計年度末と比較して20億29百万円減少の2,060億47百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、繰延税金負債が10億36百万円、未成工事受入金が5億30百万円増加しましたが、未払法人税等が26億57百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して12億81百万円減少の795億61百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、その他有価証券評価差額金が9億91百万円増加しましたが、為替換算調整勘定が11億9百万円、利益剰余金が6億91百万円減少したこと等により、前連結会計年度末と比較して7億47百万円減少の1,264億85百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比較して31億22百万円増加し362億30百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は80億71百万円(前年同四半期は54億53百万円の獲得)となりました。

これは、法人税等の支払額29億80百万円、未成工事支出金の増加26億18百万円等により資金が減少しましたが、 売上債権の減少78億43百万円、税金等調整前四半期純利益32億60百万円および減価償却費15億67百万円等により資 金が増加したことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は18億6百万円(前年同四半期は33億79百万円の支出)となりました。 これは、有形固定資産の取得による支出20億21百万円等により資金が減少したことによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は26億46百万円(前年同四半期は5億25百万円の支出)となりました。 これは、配当金の支払額23億85百万円等により資金が減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症が経営成績に与える影響の算出が困難であることから未定としておりましたが、政府による緊急事態宣言が解除され経済活動が再開されたこと、および当社グループの4~6月の売上高実績、足元の受注動向から、業績見通しが立ちましたので、2021年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想を公表いたします。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「業績予想および中期経営計画の期間延長に関するお知らせ」をご参照ください。

通期の見通しにつきましては、自動車部品事業においては感染症の影響が懸念されますが、その他の事業については、プラント向け工事・販売部門を中心に下期以降、堅調な推移が見込まれます。

このような状況を踏まえ、2021年3月期の業績につきましては次のとおり予想しております。

売上高1,900億円(前期比9.0%減)、営業利益175億円(前期比14.3%減)、経常利益175億円(前期比19.1%減)、 親会社株主に帰属する当期純利益117億円(前期比20.3%減)。

なお、上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき、当社で判断した ものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34, 320	36, 981
受取手形及び売掛金	29, 767	26, 823
電子記録債権	8, 630	8, 430
完成工事未収入金	17, 449	12, 310
商品及び製品	14, 023	15, 141
仕掛品	2,690	2,633
原材料及び貯蔵品	10, 559	10, 091
未成工事支出金	5, 601	8, 217
その他	3, 360	3, 028
貸倒引当金	△14	△14
流動資産合計 一	126, 390	123, 644
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	57, 929	57, 691
減価償却累計額及び減損損失累計額	△32, 558	△32,772
建物及び構築物 (純額)	25, 371	24, 918
	76, 776	76, 249
減価償却累計額及び減損損失累計額	△61,700	△61, 904
機械装置及び運搬具(純額)	15, 075	14, 345
	14, 511	14, 576
リース資産	365	356
減価償却累計額	△218	△229
	146	127
建設仮勘定	3, 427	3, 923
その他	9, 814	9, 970
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8, 081	△8, 295
	1,732	1,675
有形固定資産合計	60, 265	59, 566
無形固定資産 無形固定資産		
ソフトウエア	735	728
その他	634	611
無形固定資産合計	1, 369	1, 339
投資その他の資産		
投資有価証券	13, 604	15, 045
退職給付に係る資産	1, 174	1, 239
繰延税金資産	1, 380	1, 250
その他	3, 927	3, 995
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	20, 051	21, 496
固定資産合計	81, 686	82, 402
	208, 076	206, 047

(単位:百万円)

		(単位:日万円)
	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18, 523	18, 284
電子記録債務	12, 559	12, 540
1年内償還予定の社債	400	400
短期借入金	7, 225	6, 725
未払金	5, 576	4, 846
未払法人税等	3, 355	698
未成工事受入金	1, 289	1,820
賞与引当金	3, 134	1, 911
その他	3, 899	6, 214
流動負債合計	55, 962	53, 440
固定負債		
社債	13, 400	13, 200
長期借入金	3, 300	3, 800
繰延税金負債	566	1, 602
退職給付に係る負債	4, 264	4, 25
訴訟損失引当金	416	416
その他	2, 933	2, 850
固定負債合計	24, 880	26, 120
負債合計	80, 843	79, 56
純資産の部		
株主資本		
資本金	12, 128	12, 128
資本剰余金	13, 857	13, 857
利益剰余金	101, 206	100, 515
自己株式	△4, 053	△4, 053
株主資本合計	123, 139	122, 448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5, 604	6, 598
為替換算調整勘定	△624	$\triangle 1,734$
退職給付に係る調整累計額	△1,821	$\triangle 1,732$
その他の包括利益累計額合計	3, 158	3, 129
非支配株主持分	936	907
純資産合計	127, 233	126, 485
負債純資産合計	208, 076	206, 047

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間
	前第1四千期連結系計期间 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当
· 七上高		
商品及び製品売上高	35, 670	32, 295
完成工事高	11, 719	10, 753
売上高合計	47, 390	43, 048
		
商品及び製品売上原価	26, 261	23, 873
完成工事原価	9, 859	9, 094
売上原価合計	36, 120	32, 968
· 	11, 270	10, 080
反売費及び一般管理費		<u> </u>
販売費	2, 177	2,054
一般管理費	4, 638	4, 222
販売費及び一般管理費合計	6, 815	6, 276
営業利益	4, 454	3, 803
営業外収益		
受取利息	5	24
受取配当金	187	201
受取賃貸料	130	131
持分法による投資利益	28	19
その他	162	108
営業外収益合計	514	485
営業外費用		100
支払利息	37	36
為替差損	273	800
その他	86	131
営業外費用合計	397	968
圣常利益	4, 571	3, 320
特別利益	1,011	0,020
固定資産売却益	3	3
補助金収入	_	51
特別利益合計	3	54
特別損失		01
固定資産除売却損	50	33
固定資産圧縮損	_	45
新型コロナウイルス感染症による損失	_	36
特別損失合計	50	115
说金等調整前四半期純利益 (1)	4, 524	3, 260
去人税、住民税及び事業税	783	711
と人税等調整額	461	694
去人税等向主领 去人税等合計	1, 244	1, 406
5人代等百百 9半期純利益	3, 279	1, 400
ョ 下別祀利益 支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主 に帰属する四半期純損失 (△)		1, 853
- 川病 プ゚呂 十朔唯頂人 (△ノ		1,829

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	3, 279	1, 853
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	991
為替換算調整勘定	4	$\triangle 1$, 153
退職給付に係る調整額	253	89
その他の包括利益合計	261	△72
四半期包括利益	3, 541	1, 780
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3, 588	1,801
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 46$	△20

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	至 2019年6月30日)	王 2020年 6 月 30 日)
税金等調整前四半期純利益	4, 524	3, 260
減価償却費	1, 404	1, 567
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△71	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 1,340$	$\triangle 1,219$
受取利息及び受取配当金	△192	△226
支払利息	37	36
為替差損益(△は益)	114	908
売上債権の増減額(△は増加)	7, 925	7, 843
たな卸資産の増減額 (△は増加)	$\triangle 1,519$	△1,005
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2, 932	△2, 618
仕入債務の増減額(△は減少)	△2, 125	△86
未払金の増減額(△は減少)	△637	△1, 179
未払費用の増減額(△は減少)	2, 725	2, 457
未成工事受入金の増減額(△は減少)	269	535
投資有価証券売却損益(△は益)	△30	_
固定資産圧縮損	_	45
補助金収入	_	△51
新型コロナウイルス感染症による損失	_	36
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△23	△64
その他	978	588
小計	9, 107	10, 813
利息及び配当金の受取額	192	226
利息の支払額	△31	△31
補助金の受取額	_	51
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	_	△17
法人税等の支払額	△3, 815	△2, 980
法人税等の還付額		8
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 453	8, 071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△110	431
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 3,262$	△2, 021
有形固定資産の売却による収入	17	5
無形固定資産の取得による支出	△20	△101
投資有価証券の売却による収入	174	_
貸付けによる支出	$\triangle 2$	_
貸付金の回収による収入	2	0
その他	△177	△121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3, 379	△1,806
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7, 000	_
長期借入れによる収入		500
長期借入金の返済による支出	_	△500
社債の償還による支出	△5, 200	△200
配当金の支払額	$\triangle 2, 261$	$\triangle 2,385$
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	$\triangle 0$
非支配株主への配当金の支払額	△11	△7
その他	△51	△52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△525	$\triangle 2,646$
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34	△496
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,513	3, 122
現金及び現金同等物の期首残高	27, 730	33, 108
現金及び現金同等物の四半期末残高	29, 244	36, 230

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等) (セグメント情報)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

			(四半期連結				
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計	調整額	損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	13, 588	10, 963	4, 787	11, 248	6, 801	47, 390	_	47, 390
セグメント間の内部 売上高又は振替高		2, 396	_	_	_	2, 396	△2, 396	_
計	13, 588	13, 360	4, 787	11, 248	6, 801	49, 786	△2, 396	47, 390
セグメント利益	1, 284	1, 550	528	998	93	4, 454		4, 454

- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報報告事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

				四半期連結				
	プラント 向け 工事・販売	工業製品	高機能 製品	自動車 部品	建材	計	調整額	損益計算書 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	12, 518	10, 465	6, 167	7, 689	6, 207	43, 048	_	43, 048
セグメント間の内部 売上高又は振替高		2, 514	_	_	_	2, 514	△2, 514	_
∄ †	12, 518	12, 980	6, 167	7, 689	6, 207	45, 563	△2, 514	43, 048
セグメント利益又は 損失(△)	1, 400	1, 488	878	△20	55	3, 803	_	3, 803

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報報告事項はありません。

3. 補足説明資料 2021年3月期 第1四半期決算発表 補足資料

(1)連結主要数値の推移

(単位:百万円)

		半期		通期						
	2020年3月期	2021年3月期		2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期		
	第2四半期累計 実績	第2四半期累計 予想	前期比増減率	実績	実績	実績	実績	予想	前期比増減率	
売上高	101,014	88,500	△ 12.4%	180,363	197,495	215,495	208,876	190,000	△ 9.0%	
営業利益	9,969	7,000	△ 29.8%	19,600	21,357	22,629	20,427	17,500	△ 14.3%	
営業利益率(%)	9.9%	7.9%		10.9%	10.8%	10.5%	9.8%	9.2%		
経常利益	10,038	7,000	△ 30.3%	19,756	21,804	23,171	21,633	17,500	△ 19.1%	
経常利益率(%)	9.9%	7.9%		11.0%	11.0%	10.8%	10.4%	9.2%		
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,040	4,400	△ 37.5%	13,409	14,956	15,861	14,674	11,700	△ 20.3%	
当期純利益率(%)	7.0%	5.0%		7.4%	7.6%	7.4%	7.0%	6.2%		
1株当たり当期純利益(円)	106.14	66.33	△ 37.5%	200.82	222.73	238.70	221.21	176.38	△ 20.3%	
総資産	205,558	_	_	175,999	196,459	206,426	208,076	_	_	
純資産	122,544	-	_	97,890	109,705	117,774	127,233	_	_	
自己資本	121,627	_	_	97,367	109,195	116,786	126,297	_	_	
自己資本比率(%)	59.2%	-		55.3%	55.6%	56.6%	60.7%	_		
有利子負債	26,193	_	_	23,976	23,818	26,065	26,077	_	_	
有利子負債依存度(%)	12.7%	_		13.6%	12.1%	12.6%	12.5%	_		
設備投資額	5,434	_	_	9,775	12,772	12,816	8,978	10,000	11.4%	
減価償却費	2,903	_	_	3,969	4,800	5,760	6,274	6,500	3.6%	
研究開発費	3,021	_	_	5,446	5,692	5,976	6,132	6,000	△ 2.2%	

^{※1 「『}税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を2019年度3月期の期首から適用しており、 2018年3月期に係る主要な経営指標等については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

(2)四半期連結業績推移

(単位・百万円)

(-) 1) / (-)	(辛位・日カロ)							
		2020年3	2021年3月期					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	前期比増減率		
売上高	47,390	53,623	51,556	56,305	43,048	△ 9.2%		
営業利益	4,454	5,514	4,961	5,496	3,803	△ 14.6%		
営業利益率(%)	9.4%	10.3%	9.6%	9.8%	8.8%			
経常利益	4,571	5,466	5,415	6,179	3,320	△ 27.4%		
経常利益率(%)	9.6%	10.2%	10.5%	11.0%	7.7%			
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,311	3,729	3,511	4,122	1,829	△ 44.7%		
当期純利益率(%)	7.0%	7.0%	6.8%	7.3%	4.3%			
1793/FBT 3 III. 1 (70)	11070	1.070	0.070		1.070			

[※]本資料に掲載されている現在の計画、見通しなどのうち歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、 これらは現在入手可能な情報から得られたデータを会社の判断に基づいて示しております。

従って、実際の業績は様々な要因により、これら業績の見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

^{※2} 当社は2018年10月1日をもって普通株式2株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2017年3月期の期首に 当該株式併合が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」を算定しております。